

## 水稲の直播栽培における雑草防除のポイント

担い手への農地の集積に伴い、直播栽培の取組が増えています。直播栽培は育苗が不要のため、移植栽培と比べて労働時間が短いです。一方で、直播栽培は移植栽培より雑草防除の回数が多い傾向があります。今回は、乾田直播、湛水直播それぞれの雑草防除のポイントについてお伝えします。

### 1. 乾田直播栽培の雑草防除のポイント

- ・ 乾田期（表1、除草体系①、②）の防除をきちんと行うことがポイントです。
- ・ 雑草の多発が予想される場合は、乾田期に2回、入水後処理1回の合計3回の体系処理を基本とします。
- ・ 初めて乾田直播に取り組む場合も3回の体系処理を行きましょう。

表1 乾田直播栽培の除草体系

月	4月			5月			6月			
	旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		← 水稲播種 →			← 水稲出芽 →			入水		
除草体系		※ 播種後の鎮圧		芽前処理	① イネ出	② 入水前		③ 入水後		

※ 播種後の鎮圧は漏水を防止し、入水後の除草剤の効果の安定化が期待できます。

表2 乾田直播栽培の除草体系で使用できる薬剤例

除草体系	薬剤名	適用雑草	使用方法	使用量	散布液量	使用時期	本剤の使用回数	有効成分(使用回数)	
①	ラウンドアップマックスロード	一年生及び多年生雑草	雑草茎葉散布	200～500mL/10a	少量散布 25～50L/10a	耕起直後～出芽前(雑草生育期) <b>(乾田耕起栽培)</b>	2回以内	グリホサートカリウム塩 (2回以内)	
		一年生雑草	雑草茎葉散布	200～500mL/10a	通常散布 50～100L/10a 少量散布 5～50L/10a	播種30日前～出芽前(雑草生育期) <b>(乾田不耕起栽培)</b>			
		多年生雑草	雑草茎葉散布	200～500mL/10a	少量散布 5～50L/10a				
	マーシエット乳剤	一年生雑草	全面土壌散布	1000～1500mL/10a	通常散布 50～100L/10a 少量散布 25～50L/10a	乾田直播の播種直後～稲出芽前(雑草発生前)(入水15日前まで)	1回	ブタクロール (2回以内)	
		一年生雑草	全面土壌散布	500mL/10a	通常散布 50～100L/10a 少量散布 25～50L/10a	乾田直播の入水 10～2日前			
②	クリンチャーバスME液剤	一年生雑草	乾田・落水状態で雑草茎葉散布または全面散布	1000mL/10a	70～100L/10a	播種後10日～ノビエ5葉期(ただし、収穫50日前まで)	2回以内	シハロホップブチル (3回以内) ペンタゾンナトリウム塩(2回以内)	
③	水稲とノビエの生育(●葉期)等に応じて、直播水稲に登録のある除草剤を使用する。								

## 2. 湛水直播栽培の雑草防除のポイント

- 湛水直播は移植栽培と同様に代かき作業を実施するため、雑草防除の手間は、乾田直播よりかからない傾向ですが、移植栽培と比べると多くかかります。
- 播種直後とイネ1葉期以降の2回(図1、①初期剤、②初中期剤)の体系処理を基本とし、雑草が残ったら③中後期剤を散布します(図1)。

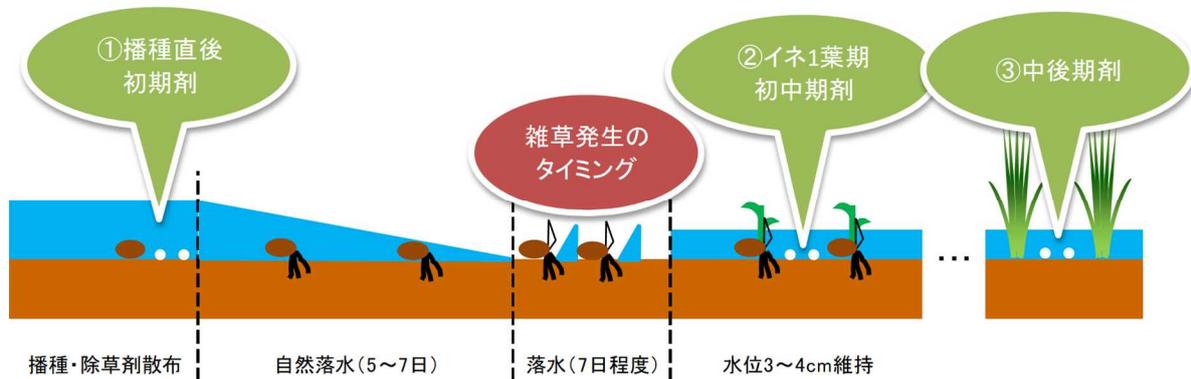


図1 湛水直播栽培の除草体系

表3 湛水直播栽培の除草体系で使用できる薬剤例

除草体系	薬剤名	適用雑草	使用方法	使用量	散布液量	使用時期	本剤の使用回数	有効成分(使用回数)
①	カウンスルコンブリート1キロ粒剤	水田一年生雑草	湛水散布または無人航空機による散布	1kg/10a	-	播種直後～ノビエ3.5葉期(ただし、収穫90日前まで)	1回	テフリルトリオン(2回以内) トリアファモン(2回以内)
	ペルーガ1キロ粒剤	水田一年生雑草	湛水散布	1kg/10a	-	播種直後～ノビエ3葉期(ただし、収穫75日前まで)	1回	ピリミノバックメチル(2回以内) フェンキノトリオン(2回以内)
②	バッチリLX1キロ粒剤	一年生雑草	湛水散布または無人航空機による散布	1kg/10a	-	稲1葉期～ノビエ2.5葉期(ただし、収穫90日前まで)	1回	イマゾスルフロン(2回以内) オキサジクロメホン(2回以内) ピラクロニル(2回以内) プロモプチド(2回以内)
② または ③	レプラスエアー粒剤	一年生雑草	湛水散布、湛水周縁散布または無人航空機による散布	400g/10a	-	稲1葉期～ノビエ4葉期(ただし、収穫60日前まで)	1回	ジメタメトリン(2回以内) ダイムロン(2回以内) テフリルトリオン(2回以内) メタゾスルフロン(2回以内)
③	アレイルSC	一年生雑草	湛水散布または落水散布	500mL/10a	100L/10a	稲4葉期～ノビエ5葉期(ただし、収穫45日前まで)	1回	ハロスルフロンメチル(2回以内) メタゾスルフロン(2回以内)
	バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	水田一年生雑草(イネ科を除く)	落水散布またはごく浅く湛水して散布	3kg/10a	-	稲3葉期～入水50日後(ただし、収穫60日前まで)	1回	ペンタゾンナトリウム塩(2回以内)

農薬を使用する際は、必ず使用前にラベルを見て、対象作物、希釈倍数や散布液量、使用時期、使用回数等を確認しましょう(令和6年3月15日登録確認)。農薬散布時には風向、風速、散布位置やノズルの向き等に注意し、周辺作物に農薬が飛散(ドリフト)しないように注意しましょう。